



汗を流し稲刈りをする職員＝恵那市中野方町、坂折棚田

坂折棚田、実りに喜び

J A 岐阜信連職員が初収穫

県信用農業協同組合連合会（J A 岐阜信連）の職員11人が恵那市中野方町の坂折棚田で稲刈りをして初の収穫を喜んだ。

J A 岐阜信連は本年度から持続可能な開発目標（S D G s）の取り組みの一環とし

て棚田オーナー制度に参画した。農林水産省の「日本の棚田百選」の一つである坂折棚田で、職員らがN P O法人恵那市坂折棚田保存会のメンバーから指導を受け、300平方メートルの田んぼで5月に田植え、6月に草

取りを行った。

鎌を手に刈り取り作業をした毛利将成さん(24)は「田植え、草取りと経験して稲刈りが一番大変な作業。米作りの苦労を実感した」と話した。（服部潤）